

指 定 管 理 業 務 評 価 結 果 書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市障がい者福祉センター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市船倉町 1 2 7 5 番地 6 名 称 社会福祉法人 倉敷市社会福祉事業団 代表者 理事長 小郷 三男
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市保健福祉局社会福祉部 障がい福祉課
(4) 評価対象期間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は、「地域に根差した取り組みができて いるか」を重視して評価した。 公園や道路の清掃により地域の環境美化に貢 献している点は、評価できる。 また、利用者の居心地の良さを考えた施設内の 環境整備にも取り組んでいる。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	令和 6 年度、利用者の皆様に安心して快適に御利用いただく ため、各訓練室で使用する椅子を折りたたみ椅子から軽くて座 り心地も良いスタッキング椅子に更新、老朽化したロビーのベ ンチを消毒薬耐性のある物に更新するなど、環境整備に努めま した。 また、新型コロナウイルスやノロウイルスなど、警戒すべき 感染症に対し必要な安全衛生対策の実施にも努めました。 その他の管理運営も概ね良好にできており、利用者アンケー トにも満足度は高い結果が出ていると自己評価しています。 令和 7 年度も講座の充実や貸館の利用拡大を図り、倉敷市障 がい者福祉センターをより多くの障がい者の方々に利用して いただき、地域活動支援センターとしての役割を果たしてまい ります。	

(3) アンケート結果の概要	管理運営及び講座内容については、概ね満足している。全体の満足度は98.1%であった。 アンケート結果については、別紙のとおり。
----------------	---

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	項 目	今年度	前年度	特記事項
	延利用者数	3,022	3,178	前年度比 95%
	施設利用回数	422	407	前年度比 103%
(2) 事業の内容	在宅障がい者を対象に、「日常生活訓練事業・社会適応訓練事業・創作的活動事業」等のデイサービス事業の他、生活・医療等の各種相談、各種会合に必要な会議室等の貸し出し、を実施し、障がい者の福祉の増進を図っています。 主催する講座は、これまでの「カラオケ」、「書道」、「木彫り」、「手話」、「フラワーアレンジメント」、「絵手紙」、「表装」、「編み物」に加えて、「ペン習字」を新規実施しました。 講座や貸館では、今後も安全安心して活用いただける環境整備を進めながら、倉敷市障がい者福祉センターの広報に努め、市民のニーズに沿った講座開設や運営に取り組めます。			

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	14,119千円
	市からの指定管理料（委託料）	13,934千円
	市からの修繕負担金	175千円
	その他の収入	10千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	14,026千円
	主な支出 人件費	6,866千円
	講師謝礼金	1,653千円
	保守料	1,138千円
	水道光熱費	988千円